

1

右の度数分布表は、あるクラスの30人の身長記録を整理したものである。次の間に答えなさい。

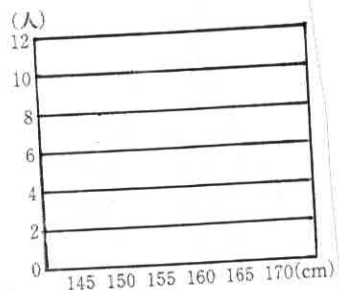
(1) 階級の幅を答えなさい

(2) 身長160cmの人はどの階級に入りますか

(3) 度数がもっとも多い階級とその度数を答えなさい

(4) ヒストグラムと度数折れ線をかきなさい

身長(cm)	度数(人)
以上 未満 145~150	3
150~155	7
155~160	12
160~165	6
165~170	2
合計	30



2

右の度数分布表は、あるクラスの生徒40人の1年間に読んだ本の冊数を調査し整理したものである。

ア～ウにあてはまる数を求めなさい。

階級(冊)	度数(人)	相対度数
以上 未満 0~5	4	0.10
5~10	10	ア
10~15	16	イ
15~20	8	0.20
20~25	ウ	0.05
計	40	1.00

ア イ ウ

3

右の表は、ある中学校における文化部の生徒のハンドボール投げの記録を表にまとめたものである。相対度数を求め表を完成させなさい。

階級 (m)	1年生男子全体		文化部	
	度数(人)	相対度数	度数(人)	相対度数
10以上 15未満	9	0.18	1	
15 ~ 20	22	0.44	8	
20 ~ 25	12	0.24	9	
25 ~ 30	5	0.10	2	
30 ~ 35	2	0.04	0	
計	50	1.00	20	1.00

4

つぎのデータは、ある卵25個の重さを調べたものである。

61 51 60 47 59 68 65 60 64 54 45 56 71
60 50 72 53 61 59 63 56 64 57 59 60 単位 (g)

このデータについて次の値を求めなさい。

- (1) 平均値 (2) 中央値 (3) 最頻値 (4) 範囲

()組()番 名前()

5

次のデータは、ある中学校の男子生徒20人の体重測定の結果である。

44 53 41 50 45 64 50 42 47 50
50 56 59 44 47 42 53 47 53 43 単位 (kg)

このデータについて次の間に答えなさい。

- (1) 平均値 (2) 中央値 (3) 最頻値 (4) 範囲

6

右の表は、ある年の4月におけるS市の1日の平均湿度を調べ、度数分布表にまとめたものである。各階級の累積度数、累積相対度数を表に書き入れなさい。ただし、累積相対度数は、小数第3位を四捨五入して答えなさい。

階級 (%)	度数 (日)	累積度数 (日)	累積相対度数
30 以上 40 未満	1		
40 ~ 50	7		
50 ~ 60	6		
60 ~ 70	7		
70 ~ 80	4		
80 ~ 90	3		
90 ~ 100	2		
計	30		

7

右の表は、ある中学校の1年生の平日における家庭学習の時間を、累積度数分布表にまとめたものである。

階級 (時間)	累積度数 (人)
1 未満	29
2	91
3	129
4	142
5	150

- (1) 家庭学習の時間が2時間未満である生徒の人数を答えなさい
(2) 家庭学習の時間が3時間以上4時間未満である生徒の人数を答えなさい

(3) 中央値が含まれる階級を次のうちから選びなさい

- ① 0時間以上1時間未満 ② 1時間位上2時間未満
③ 2時間以上3時間未満 ④ 3時間以上4時間未満

8

下の表は、あるボタンを投げたときの結果です。次の間に答えなさい

投げた回数	100	500	1000	1500	2000
表が出た回数	53	290	572	847	1136

- (1) 表、裏どちらが出るほうが起こりやすいと考えられますか
(2) 表が出る相対度数は、どんな値に近づくと考えられますか。四捨五入によって小数第2位まで求めなさい

- (3) このボタンを5000回投げるとき、表はおよそ何回出ると予測されますか。(2)で求めた値を使って答えなさい。

- 9
 下の表は、大小2個のさいころを同時に投げて、出た目の和が6となる回数を調べたものである。

投げた回数	200	400	600	800	1000
和が6となる回数	24	64	87	110	139

- (1) それぞれの投げた回数において、出た目の和が6となる回数の相対度数を求めなさい。ただし、小数第3位を四捨五入して求めなさい。
- (2) 出た目の和が6となる確率はいくらであると考えられますか

1

右の度数分布表は、あるクラスの30人の身長記録を整理したものである。次の間に答えなさい。

(1) 階級の幅を答えなさい

5 cm

(2) 身長160cmの人はどの階級に入りますか

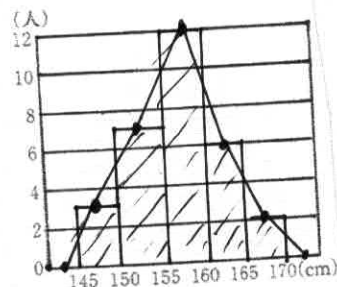
160cm以上165cm未満

(3) 度数がもっとも多い階級とその度数を

答えなさい 階級 155cm以上160cm未満
度数 12

(4) ヒストグラムと度数折れ線をかきなさい

身長(cm)	度数(人)
以上 未満 145~150	3
150~155	7
155~160	12
160~165	6
165~170	2
合計	30



2

右の度数分布表は、あるクラスの生徒40人の1年間に読んだ本の冊数を調査し整理したものである。

ア~ウにあてはまる数を求めなさい。

ア $\frac{10}{40} = 0.25$ イ $\frac{16}{40} = 0.40$ ウ $\frac{2}{40} = 0.05$

ア 0.25 イ 0.40 ウ 2

階級(冊)	度数(人)	相対度数
以上 未満 0~5	4	0.10
5~10	10	ア
10~15	16	イ
15~20	8	0.20
20~25	ウ	0.05
計	40	1.00

3

右の表は、ある中学校における文化部の生徒のハンドボール投げの記録を表にまとめたものである。相対度数を求め表を完成させなさい。

ア $\frac{1}{20} = 0.05$
イ $\frac{8}{20} = 0.40$
ウ $\frac{9}{20} = 0.45$
エ $\frac{2}{20} = 0.10$
オ $\frac{0}{20} = 0.00$

階級(m)	1年生男子全体		文化部	
	度数(人)	相対度数	度数(人)	相対度数
10以上15未満	9	0.18	1	0.05
15 ~ 20	22	0.44	8	0.40
20 ~ 25	12	0.24	9	0.45
25 ~ 30	5	0.10	2	0.10
30 ~ 35	2	0.04	0	0.00
計	50	1.00	20	1.00

ア
イ
ウ
エ
オ

4

つぎのデータは、ある卵25個の重さを調べたものである。

61 51 60 47 59 68 65 60 64 54 45 56 71
60 50 72 53 61 59 63 56 64 57 59 60 単位(g)

このデータについて次の値を求めなさい。

- (1) 平均値 (2) 中央値 (3) 最頻値 (4) 範囲

$1475 \div 25 = 59(g)$

60g 60g
小さい方から 最も多い値
数えて13番目

$72 - 45 = 27(g)$
最大値 - 最小値

()組()番 名前()

5

次のデータは、ある中学校の男子生徒20人の体重測定の結果である。

44 53 41 50 45 64 50 42 47 50
50 56 59 44 47 42 53 47 53 43 単位 (kg)

このデータについて次の間に答えなさい。

- (1) 平均値 49kg (2) 中央値 48.5kg (3) 最頻値 50kg (4) 範囲 23kg
- $980 \div 20 = 49$ (10番目と11番目の平均)
もともとの値 $64 - 41 = 23$

6

右の表は、ある年の4月におけるS市の1日の平均湿度を調べ、度数分布表にまとめたものである。各階級の累積度数、累積相対度数を表に書き入れなさい。ただし、累積相対度数は、小数第3位を四捨五入して答えなさい。

階級 (%)	度数 (日)	累積度数 (日)	累積相対度数
30 以上 40 未満	1	1	0.03
40 ~ 50	7	8	0.27
50 ~ 60	6	14	0.47
60 ~ 70	7	21	0.70
70 ~ 80	4	25	0.83
80 ~ 90	3	28	0.93
90 ~ 100	2	30	1.00
計	30		

$\frac{1}{30}$
 $\frac{8}{30}$

7

右の表は、ある中学校の1年生の平日における家庭学習の時間を、累積度数分布表にまとめたものである。

階級 (時間)	累積度数 (人)
1 未満	29
2	91
3	129
4	142
5	150

- (1) 家庭学習の時間が2時間未満である生徒の人数を答えなさい 91
- (2) 家庭学習の時間が3時間以上4時間未満である生徒の人数を答えなさい $142 - 129 = 13$
- (3) 中央値が含まれる階級を次のうちから選びなさい
- ① 0時間以上1時間未満 ② 1時間以上2時間未満
- ③ 2時間以上3時間未満 ④ 3時間以上4時間未満

75番目と76番目のデータが含まれる階級をえらぶ

8

下の表は、あるボタンを投げたときの結果です。次の間に答えなさい

投げた回数	100	500	1000	1500	2000
表が出た回数	53	290	572	847	1136

- (1) 表、裏どちらが出るほうが起こりやすいと考えられますか 表の方が出やすい
 2000 回投げた場合で考えると、表 1136 裏 864
- (2) 表が出る相対度数は、どんな値に近づくと考えられますか。四捨五入によって小数第2位まで求めなさい $1136 \div 2000 = 0.568$ 0.57

()組()番 名前()

- (3) このボタンを5000回投げるとき、表はおよそ何回出ると予測されますか。(2)で求めた値を使って答えなさい。

$$5000 \times 0.57 = \underline{2850 \text{ 回}}$$

9

下の表は、大小2個のさいころを同時に投げて、出た目の和が6となる回数を調べたものである。

投げた回数	200	400	600	800	1000
和が6となる回数	24	64	87	110	139

- (1) それぞれの投げた回数において、出た目の和が6となる回数の相対度数を求めなさい。ただし、小数第3位を四捨五入して求めなさい。
- (2) 出た目の和が6となる確率はいくらであると考えられますか

(1) 左から順に $\frac{24}{200} = 0.12$, $\frac{64}{400} = 0.16$
 $\frac{87}{600} = 0.145$, $\frac{110}{800} = 0.1375$
 $\frac{139}{1000} = 0.139 \text{ ㊤}$

$$\underline{0.12, 0.16, 0.15, 0.14, 0.14}$$

- (2) 回数が多くなるにつれ相対度数は0.14に近づくよって和が6となる確率は 0.14